

# 有 小 ふれ あ い 便

有田町立有田小学校だより No.24 平成23年12月22日 文責 宮崎秀文

(No,1)

いよいよ、明日から冬休みに入ります。子ども達に2学期の終業式で「冬休みは家のお手伝いをして欲しい事」・「色々な方(親類)との出会いがありますので元氣よくあいさつをする事」・「新しい年を迎えるにあたって、目標を立てる事」それに「事故怪我がないように注意し、3学期の始業式(1/10)には元氣に登校してくる事」等を話しました。また、子ども達がいっもお世話になってきた防犯ふれあい隊の西村眞夫さんが先日お亡くなりになりました。終業式の前に、「感謝とご冥福をお祈りする気持ちを込めて」全員で黙祷を捧げました。

さて、NO・24号では12月の学校行事や1月の行事日程及び保護者の方からの返信等についてお伝えします。

## 【ノーテレビ・ノーゲームデーの取り組みについて】

今年の5月より、月初めに月一回「ノーテレビ・ノーゲームデー」を実施しています。テレビ・ゲームづけから脱却し、時間の大事さ、家族との絆の大切さ等、実施する意味がたくさんあります。特に、時間の大切さでは1人1人が与えられた時間は皆同じですので、使い方によって生きた時間や無駄な時間ともなります。今回のノーテレビ・ノーゲームデーでのアンケート結果「家族の中で色々な話を話す機会」・「勉強(読書も含む)」・「家の手伝い」等、色々な時間の使い方が出来たようです。下記はその実施数です。徐々に実施数が増えてきているように感じます。

月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月
実施できた人数(%)	85人 (58%)	112人 (77%)	96人 (66%)	93人 (64%)	89人 (61%)	114人 (78%)	110人 (75%)

## 【漢字計算力検定テストについて】

今年2回目(12/2実施)の漢字計算力検定テストを実施しました。この検定テストは今年覚えなければならぬ漢字や計算できなければならぬ問題を学校として作り、全校で取り組むものです。授業で取り扱った内容の中から出題されます。全員合格を目指し、出来ていない児童は出来るまで取り組ませることがねらいです。

## 【持久走大会について】

先日の持久走大会は、冬本番寒さ厳しい中でも、全員が全力で頑張りました。児童の応援だけでなく、保護者や地域の方のたくさんの応援が子ども達の頑張りに繋がったように感じました。応援有難うございました。

### 【学年1位の児童を紹介します】

1年〔久野 司〕、2年〔中村 聡起〕、3年〔西村斗茂志〕  
4年〔鷺尾凜太郎〕、5年〔木村 颯汰〕、6年〔吉島 一輝〕



## 【2学期の授業参観・学級懇談会について】

昨年度までは持久走大会と授業参観・学級懇談会を一緒に実施してきましたが、今年からはたくさんの方の出席を考え、持久走と授業参観を分けて実施しました。昨年より保護者の方の出席が多かったので嬉しく思いました。自分の子供のためにお忙しいところご出席頂き、感謝致します。

## 【ピカピカ先生来校、学校としてとても感謝しています。】

2学期もたくさんのピカピカ先生に来ていただきました。掃除が行き届かない状況ですので、学校としてもとても助かっています。また、子ども達も一緒に掃除ができたり、教えていただいたり、嬉しそうでした。



### 【ピカピカ先生紹介】

左上から〔藤川さん・二宮さん・  
山口さん・今村さん〕  
左下から〔川浪さん・高松さん・  
古川さん・古賀さん〕

※ 次のページも  
お読み下さい。

## 【4月からの児童の読書量について】

本は「心の栄養素」と言われます。人生で体験や経験できなかった事や知らなかった事、そして知識を増やすこと等、色々な事をその本の中から学ぶ事が出来るからです。自分の子どもさんに、どれぐらい読んだの？と聞いてみてください。そういった家庭での会話が明日からの頑張りに繋がるものと思います。

## 【1・2学期の読書量】

1学期	5,327冊
2学期	5,258冊
1人当たりの平均	73冊

## 【暗唱について】

暗唱をさせている意味はたくさんありますが、実践しているは以下の通りです。

- ① 覚える訓練(脳を鍛える)・・・9歳までに暗記する訓練が大事だと言われています。
- ② 知識を増やし、発展させる・・・応用力や発展学習をさらに伸ばし、知識を広げる為に必要である。
- ③ 勉強の基礎がため・・・一生懸命になり、集中しないと頭に入りません。この時期に勉強への集中力をつける。
- ④ 家庭での親子の絆を強くする・・・覚えた事を保護者の前で伝えようとする事で、保護者との絆が強くなる。
- ⑤ 出来るようになれば自信がつく・・・言われなくても、自主的な勉強が出来るようになるし、人前でも堂々と話せる。



「大人になるに従ってなかなか覚えられない」とよく聞く言葉です。最近言われているように、脳の仕組みは覚える機能が9歳までに必要だと言う事です。小さい時の訓練は大人になって花が咲きます。これから自分の家を、日本を、世界を背負って立つ子ども達です。鍛える時は鍛え、自信をつける事で、色々な行動に力強さが出てきて、堂々とたくましい子どもになってほしいと思います。子どもと関わって感じることは、子どもは楽しみながら覚えられ、最近では自信が付き覚えるのが楽しくなっている児童が増えたように感じます。

## 【保護者の方から返信】「暗唱や携帯電話」についての感想をお寄せ頂き、有難うございました。

- だんだん難しい文章、長い文章になり、本人もやる気の出ない日もありますが、時間をかけて何度も読んでいくうちに、リズム良く読めるようになりびっくりします。校長先生から頂く金色のシールも励みになっているようです。読むことが好きに、本が好きになってくれたらなあいつも思っています。 [1年保護者]
- 昨年は毎日、涙涙の暗唱でしたが、今ではあまり苦になる様子もなく、ご褒美の「しおり」目標に楽しく暗唱しています。時々こちらにふられることもあり、ドキッとする事も。良いほけ防止になっています。最近暗唱のスピードも少しずつですが上がって来ているようなので、少し内容も考えながらやっていけたらと思います。 [2年保護者]
- 最初の頃は、1つの詩を覚えるのに随分と時間がかかっていましたが、回数を重ねるごとに徐々に早くなっているように思います。子どもの暗記力はすごいなあと感心させられます。 [2年保護者]
- いつもお世話になります。暗唱に関しては、校長先生からのご褒美の「しおり」を頂くことが励みになっているようで、70回に近いところにいます。でもまだまだ“上には上がいる”ことを忘れずに、ただ棒読みで終わることがない様聞かせてくれる時に言葉かけをしています。 [3年保護者]
- 最近では持久走があり、トーンダウンしているようです。が宿題では毎日暗唱があるので頑張っているようです。学校へ行ったら図書館へ行って本を！お昼休みは外で元気に！等子どもも忙しいですね。バランス良く、学んでほしいです。 [3年保護者]
- 携帯電話はまだ小学生ではいらないと思います。学校帰りにいじりながら帰っている子を見ました。車が来ても気づかないんだろうと思います。 [4年保護者]

※ 最初は苦になっていた子どもも、「覚える楽しみ」や「先生方に発表できる楽しみ」で8ヶ月が続いています。(暗唱物は有名なものや教科書に載っているものを選んでの取り組みです)子ども達の中には家の人の前で読むなど、家庭での協力が増えてきた事に大変嬉しく思います。また、携帯電話は、「学校の授業にはいらないものなので持ってきたらいけません」と児童に伝えました。

## 【来年1月の行事予定について】

- ・10(火) 3学期始業式(集団下校～20日)
- ・11(水) ノーテレビ・ノーゲームデー
- ・12(木) ふれあいタイム(カルタ取り)
- ・17(火) 委員会活動
- ・18(水) 児童集会(給食・図書)・職員会議
- ・20(金) PTA拡大実行委員会
- ・26(木) 誕生給食(1月生)
- ※ 2/1(水)と2/2(木) CRT検査(全学年)

## 【表彰—有小輝いています】

- [有田町図書室応援団しおりコンクール]
- ①[優秀賞]1年久野 司
- ②[西有田ライオンズクラブ賞]  
・2年高野凌生・2年長 直輝・4年金子太陽
- ③[図書館賞]  
・2年蒲原隆喜
- ④[おうえんだん賞]  
・1年友廣陸斗・3年河口真菜